



四国税理士会報

第397号
2019.3.10

●発行所 / 四国税理士会
高松市番町2-7-12
電話 087(823)2515(代)

●発行人 / 清田 明弘
●編集人 / 松岡 真澄美
●ホームページ / <http://www.shikoku-zei.or.jp>



遠い墓参り

撮影者 高知支部 廣光 良昭

主な記事

特別企画

鳴門教育大学学長との特別対談

鳴門教育大学学長との特別対談



【司会（橋本広報副部長）】広報部の特別企画として、日税連の寄附講座でお世話になっております、鳴門教育大学学長と四国税理士会会長との特別対談を行います。

山下学長並びに清田会長にはお忙しい中にもかかわらず、貴重なお時間を割いていただきありがとうございます。この対談では、会員が普段接する機会の少ない大学と税理士会のトップお二人の素顔の一端をご紹介します。どうかよろしく願いいたします。

本題に入る前に、徳島県で何か印象に残っていることはありますか。

徳島県で印象に残っていること

【清田会長】私は大塚国際美術館が印象に残っています。初めは、「本物はないから」とあまり期待してなかったのですが、何度も行くう

ちに滞在時間が長くなりました。特に、システィーナ礼拝堂はとても感動しました。大塚国際美術館でしか観られないものがあることを知り、行く度に滞在時間が長くなりました。5回目のときは、半日近く滞在していました。【山下学長】私も何度か行っていますが、また行きたくなりました。大塚国際美術館はリピーター率が高いですからね。

私は香川県だと、こんぴら歌舞伎が印象に残っています。とても風情がありますね。上手い役者さんは、華があっただけでほれほれしてしまいます。

【司会】それでは、本題に移りたいと思います。まず、鳴門教育大学の特色について教えてくださいませんか。

鳴門教育大学の特色

【山下学長】 本学は、教員養成の充実、現職教員の研修、教育に関する高度な研究、教育に関する社会貢献を目的として1981年に創設された教員養成系大学です。本学の1番の強みとしては、教員就職率8年連続1位というところ。また、宮城教育大学・上越教育大学・福岡教育大学と連携して「いじめ防止支援プロジェクト」に取り組んでいます。日本PTA全国協議会等の協力を得て、いじめ問題に対して支援を行っております。また本学は、



消費者庁の徳島県誘致の一翼を担い、消費者教育に力を入れています。さらに、国際貢献として、JICA（国際協力機構）の開発途上国の教員の研修の受け入れも積極的に行っております。研修だけでなく、事前のニーズの調査、研修後のフォロー等も行っているのは鳴門教育大学独自の取組だと思っています。

【清田会長】 初めてキャンパスにお邪魔させていただきましたが、とても広大で立派なキャンパスですね。

【山下学長】 初代学長が、「環境は無言の教育」という信念の下、設計段階から関わり日本有数のキャンパスを造りました。

【清田会長】 四国税理士会は、昭和26年6月15日税理士法が制定されたことに伴い、昭和26年10月26日「社団法人四国税理士会」を設立しました。設立時の会員総数は100名でした。現在は、特別法人設立の認可を受け、「四国税理士会」が発足し、会員数も約1,600人に増えました。

【司会】 学習指導要領が改訂になりましたが、寄附講座との関わりについてお話いただけますか。

寄附講座での取組

【山下学長】 学習指導要領は約10年ごとに改訂されていますが、今回の改訂で大きく変わったところは、「主体的・対話的で深い学び」、いわゆるアクティブラーニングが求められるようになったということです。知識を得るだけでなく、得た知識をどのように活用するかが重要になってきています。詳しくは、井上准教授お願いします。

【井上准教授】 社会科では、「主体的・対話的で深い学び」は以前から必要と言われてきたものです。課題としては、教科書の内容が社会に役に立つものとして理解してもらうということです。

現在、寄附講座では、学生たちに授業を作らせています。「主体的・対話的な深い学び」を行っていくには、具体的な場面を作り、その具体的な場面の中で子どもたちに考えさせることが必要になります。将来、学生たちが教員になったときに日常生活で何気なく納めている税金について小学生・中学生・高校生に教えていきます。教える立場になる学生たちが税についての知識を学び、その知識を子どもたちにどのように教えていくか、その手助けを税理士の方にしていきたいと思っております。



【清田会長】 大事なものは、学生たちに理解してもらうことだと思います。税金についてだけでなく、税理士が社会においてどのように役立っているかを教員の立場から伝えていただきたいと思っています。間接的ではありますが、税理士の存在を身近に感じてほしいと思います。

【山下学長】私の場合、両親が税務署の職員で伯父が税理士ですから税理士は身近な存在だったのですが、一般的には税理士は身近な職業ではないですね。寄附講座を通して、学生に税理士の存在が身近になるのは有意義なことだと思います。

【井上准教授】実際の学校現場では、税金は専門的で、毎年変わる制度の変更についていけないので、租税教育等で税理士を上手く活用したいという声も聞いています。



【清田会長】学校教育の現場からそのような要望があれば、是非協力したいです。

税理士会としては、税理士を身近に感じていただき、できれば税理士を目指す人が増えてほしいと思っています。年々税理士試験の受験者が減少しているので、増えることを願っています。

【司会】お話が盛り上がりしておりますが、時間がきてしまいました。長時間にわたり、貴重なお話をありがとうございました。今回の対談では、トップお二人の普段見られない一面を見ることができ、楽しい対談となりました。

今後ますますのご健勝とご活躍をお祈り申し上げます、特別対談を終了させていただきます。



税の広場

時効取得した土地を譲渡した場合の譲渡所得の取扱い

今年の高松国税局での確定申告電話相談センターにおいて、時効取得した土地を売却したのがどうすればよいかという質問があった。

個人Aは、自宅の隣の土地300平方メートル（以下「本件土地」という。）を資材置場として使用していたが、本件土地は全く面識のないB名義であることが判明した。Aは、平成27年4月に裁判所に時効取得を援用する旨の訴訟を提起したところ、平成29年6月に時効取得が成立した。Aは、その時効取得した本件土地を平成30年12月に第三者であるCに譲渡した。

質問1. 本件土地の譲渡に係る当該土地の取得時期はいつか。

時効の援用のときが取得時期となる。したがって、本件の場合、短期譲渡となる。

民法は、他人の資産を、所有の意思をもって、平穩かつ公然に占有していた結果、取得時効が完成し、時効を援用した場合には、その他人の資産の所有権を取得することになるとしている。

時効の援用により他人の資産の所有権を取得することによる所得は、営利を目的とする継続的行為から生じた所得ではなく、労務その他の役務又は資産の譲渡の対価としての性質を有しない一時の所得であることから、一時所得とされている。

また、時効による資産の取得は、時効の援用によって確定的な効力が生ずると解されるので、時効により取得した資産の収入計上時期は、時効を援用した日であり、この場合の一時所得の収入金額は、時効を援用した日におけるその資産のいわゆる時価によることとされている。したがって、時効取得により取得した資産の取得のときは、時効の援用のときとなる。本件においては、平成27年4月に時効を援用し、土地を取得しており、それを平成30年12月に譲渡したものであるから、短期譲渡となる。

質問2. 本件土地の取得費はどうか。

時効援用時の本件土地の時価が取得価額となる。

個人が時効取得した場合の所得については、上記1のとおり、所得税法上、一時所得として課税されることとなり、その場合の収入金額については、当該時効取得した資産の時効援用時の価額すなわち「時価」であると解されている。

時効取得した土地を譲渡した場合における譲渡所得は、時効援用後の値上り益に対して行われることとなる。したがって、譲渡所得の計算上、時効取得した土地の取得費の額は、一時所得に係る収入金額すなわち時効援用時のその土地の時価によるべきものとなる。概算取得費を取得費とすることにはならない。

参考となる判決：静岡地裁平成8年7月18日判決

（土地の時効取得による一時所得の発生時期）

実体法上時効の効果は、時効期間の経過とともに確定的に生ずるのではなく、時効が援用されたときにはじめて確定的に生ずる、すなわち援用時に当該資産の所有権を取得するものと解すべきである（最高裁昭和61年3月17日第二小法廷判決）。また、所得税法36条1項にいう「収入すべき金額」とは、収入すべき権利の確定した金額と解すべきところ、取得時効の援用によって、占有者が当該資産につき時効利益を享受する意思が明らかになり、かつ、時効取得に伴う一時所得に係る収入金額を具体的に計算することが可能になるのであるから、所得税法上も、時効援用時に時効取得に伴う一時所得に係る収入金額が発生するものと解すべきである。

● お国自慢 ●

徳 島

田中 里佳 (鳴門支部)

「世界で類を見ない、陶板名画美術館」



昨年の年末にあった、平成最後の紅白歌合戦をご覧になられたでしょうか。この紅白歌合戦のなかで、徳島県出身のシンガーソングライター・米津玄師（よねづけんし）さんの生中継が大きな話題を呼びました。米津玄師さんが若者から圧倒的な支持を得ていることに加え、生中継の舞台となった大塚国際美術館の荘厳な雰囲気が見るものを圧倒したからこそ、ここまで注目が集まったと思われます。

大塚国際美術館は徳島県鳴門市にあり、日本最大の美術館として平成10年に開館しました。世界25ヶ国・190余の美術館が所蔵する西洋名画1,000余点を、オリジナルと同じ大きさに複製し展示されています。海外旅行をしなくても日本にいながらにして世界中の名画を鑑賞できるのです。

複製と聞くと、「なんだ、原画ではないのか」

と思われる方もいるかもしれませんが、複製のクオリティーは高く、絵具の質感や画家の筆遣いまでもがリアルに再現されています。また、焼失してしまった作品が見られるのも複製ならではです。他にも、絵画だけではなく、最後の晚餐やシステーナ礼拝堂のような壁画も空間ごと再現されており、その空間でゆったりと時間を過ごすことができます。（なお、私は実際のシステーナ礼拝堂に行ったことがあります。ごった返しでゆっくり鑑賞するどころではありませんでした。）

このように、見所がたくさんある美術館ですので、1日を目安に訪れるのが良いかと思えます。3月下旬から4月下旬には、見頃を迎える渦潮や旬の鳴門鯛もあります！確定申告の疲れを癒しに、是非鳴門にお越し下さい。



民族衣装体験記

境 菜緒
(徳島)

私は旅行先で時間があると民族衣装体験をしています。きっかけは大学生の時に友達と行ったバリ島でした。1,500円と安い民族衣装体験だったので、クオリティーとか期待せずにフラッとお店に立ち寄りました。しかし体験してみると、現地の人にがっつりメイクされ、アイメイクは濃いし、唇はオバQみたいに塗らたくられて、顔面がかなりおもしろい仕上がりになりました。すごく笑って、すごく楽しくて、大大満足でした。バリ島で現地の衣装を着て現地の人になりきる快感を覚えた私は、それからいろんな民族衣装体験をしました。

海外だけでなく日本でも衣装体験してみようということになり、大学の卒業旅行で京都で舞妓さん体験をしました。顔が丸いのでおかめ納豆みたいな仕上がりになり笑われました。

熊野古道で平安装束衣装体験もしました。平安装束で写真撮影はかなり雰囲気がでて満足でしたが、平安装束で熊野古道を歩くのは、体力のない私にはかなりきつかったです。しかも係員に間違われて観光客に写真は撮られまくり、疲れて無愛想にしているとおばさんに仕事しろと怒られました。衣装体験をする時は、ゆっくり楽しみたいので、できれば平日の人の少ない時がやっぱりいいなと思いました。



最近ではタイに行ったときに民族衣装体験をしたのですが、写真の修正技術が格段に上がっていて、別人のように肌が白くて、体が細くなっていました。これ誰や!?!とつっこみましたが、きれいになっていたので大満足でした。民族衣装体験もそうですが、私は現地で服やアクセサリーを調達して観光名所を散策するのも好きです。現地の人にも優しくしてもらえます。民族衣装体験おすすめですよ!!

